



徳田っ子

学校教育目標

- 思いやりのある子
- かしこい子
- たくましい子

矢巾町立徳田小学校 校報「徳田っ子」第13号 令和4年3月24日発行

祝 卒業 ~26名の未来への巣立ち~

3月18日(金)、令和3年度卒業証書授与式を挙りました。職員、保護者の皆様、在校生代表の5年生(別室でのリモート参加)に見守られながら、26名の卒業生が徳田小学校から巣立ちました。

新型コロナウイルス感染予防にかかわるたくさんの制限の中で、最高学年としてよりよい学校づくりに積極的に取り組み、自分自身を磨いてきた26名の子どもたち。下学年の子どもたちの憧れであり、一番頼りにされる存在でした。

小学校で学んだ「人として大切なこと」を中学校でも忘れず、よりよい自分づくり、そしてよりよい未来づくりのために、夢と希望をもってしっかりと歩いてほしいと願っています。



先輩の意思を引継ぎレベルアップを目指します 修了式「喜びの言葉」

3月17日(木)、修了式を行いました。リモートを併用し、代表児童以外は各教室での参加でした。10名の代表児童は、しっかりとした返事と態度で修了証を受け取りました。教室の児童も、画面を見ながら真面目な態度で参加できていました。修了にあたり、児童代表の佐々木さんが「喜びの言葉」を発表しました。令和4年度への意気込みが感じられました。内容を紹介します。

全校のみなさん、今年はどうな一年でしたか。次の学年にレベルアップするために、この一年間でやることを終わらせられましたか。

わたしが5年生でがんばったことは、あいさつです。特に執行部でのあいさつ運動で、この学校が明るくなったと感じます。4月から6年生になり、この学校の最高学年になります。たくさん大変なことも増えてくると思うので、学校をひっぱっていけるようがんばっていきたいです。

みなさんも、この一年間で自分の力がのびたと感じるものがたくさんあったと思います。今年とはくにコロナウイルスの影響により、さまざまな行事がリモートで行うことが多かったと思います。それでも、全校で助け合い、さまざまな行事を成功させてきました。

運動会では、「全集中限界突破!~つなげよう百六十人の思い!とどけよう私たちのエール!」のスローガンのもとに、赤組も白組もあきらめず、全集中でがんばることができました。

学習発表会では、「伝えよう感謝を届けよう夢を舞台に広がる輝く笑顔」のスローガンのもとに、各学年で一斉けん命練習し、演技をしたり、歌をひろうしたりすることができました。

今年度は6年生を送る会を、全員で体育館で行うことができませんでした。ですが、6年生を送る会は、とてもすばらしい会になったと思います。

これらのさまざまな行事の成功は、全校で助け合い、協力できたあかしだと思います。来年度も全校で助け合い、協力できるような学校にしていきたいです。

そして、始業式からは学年が一つアップします。レベルアップをするために、今年以上に充実し、助け合うことができるように頑張っていきたいと思います。

児童代表 5年 佐々木

コロナ禍の中、令和3年度も大変お世話になりました。ありがとうございました。